

# 第52回『名橋「日本橋」橋洗い』 散水車3台が出動！

令和6年7月28日(日)に、毎年恒例の『名橋「日本橋」橋洗い』(主催:名橋「日本橋」保存会／共催:東京国道事務所他)が開催されました。

江戸時代の五街道の起点である日本橋の美しさを後世に伝えようと、名橋「日本橋」保存会が、中心となって毎年7月の日曜日に橋洗いを開催しております。今年で52回目の開催となります。

現在の日本橋は石造2連アーチ橋で、平成11年には国道の道路橋として初めて国の重要文化財に指定され、今年で開橋113年を迎えています。

このような名橋である日本橋の橋洗いでは、道路元標に全国から厳選された各地の名水をかける「名水合わせ」、散水車による散水、デッキブラシでの橋洗い、首都高に設置された銘板への放水・清掃が行われ、参加約1,800名もの方々のご協力により、日本橋1年の汚れが綺麗に洗い落とされました。

東京国道事務所が担当した路上散水には、散水車3台が出動しました。散水の水は下水処理水をきれいに処理した再生水を使用しています。



本田事務所長の挨拶



道路元標も綺麗にします！



日本橋の上下線を占拠し、迫力ある3台の散水車



首都高設置の銘板に放水